



2019年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2018年11月9日

上場会社名 藤倉化成株式会社

上場取引所 東

コード番号 4620 URL <http://www.fkkasei.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 加藤 大輔

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 下田 善三

TEL 03-3436-1101

四半期報告書提出予定日 2018年11月9日

配当支払開始予定日

2018年12月4日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2019年3月期第2四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第2四半期	28,259	2.3	1,601	29.4	1,724	26.3	1,091	6.5
2018年3月期第2四半期	28,919	8.1	1,238	23.1	1,364	19.1	1,024	9.6

(注) 包括利益 2019年3月期第2四半期 584百万円 (45.8%) 2018年3月期第2四半期 1,076百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第2四半期	34.27	
2018年3月期第2四半期	32.18	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第2四半期	52,309	35,610	62.8
2018年3月期	51,894	35,391	62.6

(参考) 自己資本 2019年3月期第2四半期 32,854百万円 2018年3月期 32,506百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		8.00		8.00	16.00
2019年3月期		8.00			
2019年3月期(予想)				8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	60,000	4.5	3,000	15.9	3,100	10.4	2,000	0.0	62.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期2Q	32,716,878 株	2018年3月期	32,716,878 株
期末自己株式数	2019年3月期2Q	887,714 株	2018年3月期	887,711 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期2Q	31,829,167 株	2018年3月期2Q	31,829,167 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっては、添付資料P.3 「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算説明会内容の入手方法)

当社は、2018年11月9日(金)にアナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で使用する資料は、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

(日付の表示方法の変更)

「2019年3月期 第1四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報)	9
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、各地で地震や豪雨などの自然災害が相次いだものの、堅調な雇用情勢による所得環境の改善や、企業収益の回復に伴う設備投資の増加など、緩やかな回復基調で推移いたしました。世界経済におきましては、米国と中国による貿易摩擦の深刻化や原油価格の上昇に伴う原材料価格の高騰など、先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような環境の下、当第2四半期連結累計期間の売上高は282億59百万円（前年同期比2.3%減）となり、営業利益は16億1百万円（同29.4%増）、経常利益は17億24百万円（同26.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は10億91百万円（同6.5%増）となりました。

各セグメントの業績は次のとおりであります。

① コーティング

プラスチック用コーティング材（『レクラック』・『フジハード』など）を取扱うコーティング部門におきましては、国内におきましては、自動車向け市場における需要が堅調に推移したものの、海外におきましては、欧州及び米国の子会社における業績が伸び悩んだことなどもあり、売上高は前年同期を下回りました。

この結果、売上高は121億10百万円（同1.3%減）となり、営業利益は8億6百万円（同23.2%減）となりました。

② 塗料

建築用塗料を取扱う塗料部門におきましては、新製品を中心に販売が拡大し、リフォーム向け市場の需要の減少をカバーするなど、売上高は増加いたしました。

この結果、売上高は64億51百万円（同1.0%増）となり、営業利益は4億38百万円（同9.0%増）となりました。

③ 電子材料

導電性ペースト材（『ドータイト』）などを取扱う電子材料部門におきましては、中国を中心としたアジア市場における需要が低調に推移したことなどにより、売上高は減少いたしました。

この結果、売上高は14億43百万円（同4.7%減）となり、営業利益は49百万円（同15.2%減）となりました。

④ 化成品

トナー用レジン、樹脂ベース（『アクリベース』）やメディカル材料などを取扱う化成品部門におきましては、粘着剤用途が拡大したことに加え、メディカル材料分野が好調に推移いたしましたが、トナー用レジン分野における需要が減少し、売上高は前年同期を下回りました。

この結果、売上高は19億86百万円（同2.1%減）となり、営業利益は1億33百万円（同13.4%減）となりました。

⑤ 合成樹脂

子会社藤光樹脂株式会社などが取扱うアクリル樹脂の原材料・加工品の販売におきましては、カーエレクトロニクス分野向け商材が好調に推移いたしましたが、液晶テレビ関連製品における需要が減退したことなどもあり、売上高は減少いたしました。

この結果、売上高は63億36百万円（同6.3%減）となり、営業利益は1億75百万円（前年同四半期は営業損失4億24百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産・負債・純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ4億15百万円（前連結会計年度末比0.8%）増加し、523億9百万円となりました。

① 流動資産

現金及び預金の増加などの結果、前連結会計年度末と比べ6億20百万円（同2.0%）増加し、315億18百万円となりました。

② 固定資産

ソフトウェアの減少などの結果、前連結会計年度末と比べ2億6百万円（同1.0%）減少し、207億90百万円となりました。

③ 流動負債

短期借入金の増加などの結果、前連結会計年度末と比べ2億75百万円（同2.0%）増加し、137億42百万円となりました。

④ 固定負債

退職給付に係る負債の減少などの結果、前連結会計年度末と比べ78百万円（同2.6%）減少し、29億57百万円となりました。

⑤ 純資産

利益剰余金の増加などの結果、前連結会計年度末と比べ2億18百万円（同0.6%）増加し、356億10百万円となりました。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の62.6%から62.8%へと0.2ポイント増加となり、1株当たり純資産額は、前連結会計年度末より10円96銭増加し、1,032円21銭となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ1億30百万円増加し、119億20百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、法人税等の支払が4億64百万円であったものの、税金等調整前四半期純利益17億24百万円や減価償却費7億82百万円などにより、14億17百万円の収入（前年同四半期連結累計期間は16億5百万円の収入）となりました。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出5億24百万円、無形固定資産の取得による支出55百万円などにより、7億31百万円の支出（前年同四半期連結累計期間は13億29百万円の支出）となりました。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の増加により1億27百万円の収入などがあったものの、配当金により2億55百万円の支出、社債の償還により2億50百万円の支出などがあったため、4億65百万円の支出（前年同四半期連結累計期間は7億64百万円の支出）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期の通期の連結業績予想は、2018年5月11日に公表いたしました業績予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,748,775	13,024,087
受取手形及び売掛金	12,059,228	12,333,346
商品及び製品	3,550,216	3,518,623
仕掛品	52,873	73,071
原材料及び貯蔵品	2,039,337	2,077,605
その他	667,738	616,410
貸倒引当金	△220,088	△124,736
流動資産合計	30,898,079	31,518,406
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	11,222,956	11,275,473
減価償却累計額	△6,036,985	△6,168,964
建物及び構築物 (純額)	5,185,971	5,106,509
機械装置及び運搬具	13,453,651	13,571,716
減価償却累計額	△10,964,173	△11,059,796
機械装置及び運搬具 (純額)	2,489,478	2,511,920
工具、器具及び備品	4,410,949	4,597,246
減価償却累計額	△3,612,801	△3,678,091
工具、器具及び備品 (純額)	798,148	919,155
土地	4,558,844	4,529,684
リース資産	260,269	282,444
減価償却累計額	△158,157	△179,065
リース資産 (純額)	102,112	103,379
建設仮勘定	332,132	298,847
有形固定資産合計	13,466,685	13,469,494
無形固定資産		
ソフトウェア	411,907	319,739
その他	1,143,455	1,053,367
無形固定資産合計	1,555,362	1,373,106
投資その他の資産		
投資有価証券	2,855,093	2,796,391
長期貸付金	28,061	26,204
繰延税金資産	507,763	521,316
その他	3,020,881	3,042,106
貸倒引当金	△438,121	△438,421
投資その他の資産合計	5,973,677	5,947,596
固定資産合計	20,995,724	20,790,196
資産合計	51,893,803	52,308,602

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,441,289	7,531,270
短期借入金	2,393,520	2,498,480
1年内償還予定の社債	500,000	250,000
未払法人税等	366,650	348,326
未払費用	1,049,801	971,616
賞与引当金	573,682	642,249
リース債務	50,897	47,120
その他	1,091,458	1,453,062
流動負債合計	13,467,297	13,742,123
固定負債		
繰延税金負債	61,605	57,889
退職給付に係る負債	2,498,664	2,437,566
長期未払金	132,730	131,584
リース債務	69,013	57,016
その他	273,099	272,766
固定負債合計	3,035,111	2,956,821
負債合計	16,502,408	16,698,944
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,352,121	5,352,121
資本剰余金	5,040,199	5,040,199
利益剰余金	20,974,037	21,903,816
自己株式	△524,974	△524,976
株主資本合計	30,841,383	31,771,160
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	747,709	652,692
為替換算調整勘定	1,357,644	846,567
退職給付に係る調整累計額	△441,060	△416,191
その他の包括利益累計額合計	1,664,293	1,083,068
非支配株主持分	2,885,719	2,755,430
純資産合計	35,391,395	35,609,658
負債純資産合計	51,893,803	52,308,602

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
売上高	28,919,472	28,258,942
売上原価	20,370,935	19,869,224
売上総利益	8,548,537	8,389,718
販売費及び一般管理費	7,310,828	6,788,512
営業利益	1,237,709	1,601,206
営業外収益		
受取利息	23,846	25,245
受取配当金	52,574	27,321
固定資産賃貸料	36,077	34,505
持分法による投資利益	27,175	52,772
その他	42,302	50,431
営業外収益合計	181,974	190,274
営業外費用		
支払利息	19,257	18,391
為替差損	14,520	23,132
その他	21,434	26,030
営業外費用合計	55,211	67,553
経常利益	1,364,472	1,723,927
特別損失		
退職給付制度終了損	35,217	-
特別損失合計	35,217	-
税金等調整前四半期純利益	1,329,255	1,723,927
法人税、住民税及び事業税	459,815	472,317
法人税等調整額	△48,961	19,340
法人税等合計	410,854	491,657
四半期純利益	918,401	1,232,270
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△105,904	141,367
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,024,305	1,090,903

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
四半期純利益	918,401	1,232,270
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	323,235	△95,007
為替換算調整勘定	△208,735	△524,529
退職給付に係る調整額	20,891	24,869
持分法適用会社に対する持分相当額	22,547	△54,064
その他の包括利益合計	157,938	△648,731
四半期包括利益	1,076,339	583,539
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,188,175	509,678
非支配株主に係る四半期包括利益	△111,836	73,861

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,329,255	1,723,927
減価償却費	765,554	781,543
のれん償却額	10,427	-
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△47,650	△39,869
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△27,826	69,310
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	420,695	△94,757
受取利息及び受取配当金	△76,420	△52,566
支払利息	19,257	18,391
売上債権の増減額 (△は増加)	260,251	△387,734
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△426,463	△125,478
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△331,140	△20,356
仕入債務の増減額 (△は減少)	706,350	164,742
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	30,810	△55,506
その他	△549,015	△175,121
小計	2,084,085	1,806,526
利息及び配当金の受取額	72,768	73,048
利息の支払額	△20,431	△19,462
法人税等の支払額	△536,653	△463,998
法人税等の還付額	5,250	21,169
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,605,019	1,417,283
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△934,159	△1,094,395
定期預金の払戻による収入	362,500	923,745
有形固定資産の取得による支出	△645,886	△524,361
無形固定資産の取得による支出	△77,454	△55,016
投資有価証券の取得による支出	△3,746	△2,879
その他	△30,144	22,282
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,328,889	△730,624
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△152,191	126,506
社債の償還による支出	△250,000	△250,000
リース債務の返済による支出	△29,977	△25,342
自己株式の取得による支出	-	△2
配当金の支払額	△286,463	△254,633
非支配株主への配当金の支払額	△45,266	△61,827
財務活動によるキャッシュ・フロー	△763,897	△465,298
現金及び現金同等物に係る換算差額	△107,407	△91,694
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△595,174	129,667
現金及び現金同等物の期首残高	10,617,954	11,790,825
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,022,780	11,920,492

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	コーティング	塗料	電子材料	化成品	合成樹脂	計
売上高						
外部顧客への売上高	12,272,806	6,389,864	1,501,658	2,028,641	6,726,503	28,919,472
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	66	12,294	226	38,445	51,031
計	12,272,806	6,389,930	1,513,952	2,028,867	6,764,948	28,970,503
セグメント利益又は損失(△)	1,049,192	401,860	58,075	153,142	△424,414	1,237,855

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,237,855
セグメント間取引消去	△146
四半期連結損益計算書の営業利益	1,237,709

II 当第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	コーティング	塗料	電子材料	化成品	合成樹脂	計
売上高						
外部顧客への売上高	12,110,174	6,450,963	1,421,693	1,986,197	6,289,915	28,258,942
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	20,832	170	45,714	66,716
計	12,110,174	6,450,963	1,442,525	1,986,367	6,335,629	28,325,658
セグメント利益	806,234	438,202	49,270	132,684	174,941	1,601,331

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,601,331
セグメント間取引消去	△125
四半期連結損益計算書の営業利益	1,601,206

(重要な後発事象)

該当事項はありません。